



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

図書館の指定管理制度について (平成26年9月)

公共図書館には高い公共性と専門性が求められる。民間委託では継続性、専門性、プライバシーが守られるのか。指定管理は再考すべきと思うが。



質問

交通安全対策について (平成28年9月)

大型車の交通量が多く町民の安全が脅かされている。磯野、勝見沢地区の通学路、生活道路の安全確保の方策を。

運営委員会で検討し慎重に

指定管理になれば民間のノウハウが生かされ住民サービスの向上が想定できるが、デメリットはありうる。運営委員会で検討し慎重に考えたい。

答弁

危険個所をパトロールし対策を取る

本年8月26日、区間の交通規制が実現した。今後、危険個所をパトロールし適切な対策を取っていく。



現在の状況は、こうなっています

重要な視点踏まえて検討

現在のところ、桂図書館内には桂支所が入っており、支所使用部分を除いて指定管理にすることはできないと考えている。

また、指定管理者制度では、数年で管理者が変わる可能性があること、専門性や経験の蓄積が希薄化するなどの弊害も考えられるため、導入にあたっては「図書館とは何か」、「図書サービスとは何か」という基本的かつ重要な視点を踏まえて検討したいと考えている。

交通規制により苦情はほぼなくなった

勝見沢地区については、交通規制が実施され、大型車通行に対する苦情はほぼなくなった。磯野地区の交通規制は引続き笠間警察署に要望しているが、勝見沢地区の規制による車両の流れによっても変化するため、笠間警察署では様子を見て規制の対象とするか検討中であるとのこと。担当課では、道路に注意喚起の看板を新たに設置するなど安全対策に努めている。

編集後記

平成29年度の当初予算が議会の3回否決を経て、六月議会で可決致しました。この間のお騒がせをお詫び申し上げます。しかしながら、いつまでもこのような事になってしまったのか、明確に知る方は少ないかも知れません。新聞報道を読んでも事実の20%位しか書いてありません。議会の主体的能动性を持つての政治(議会内部)と行政とのかわり方の希薄さと上野町長の行政運営(予算・税金の使い方)及び政治姿勢と政治調整のプロセス(過程)の曖昧さが、今回の騒動の大きな要因だと強く感じています。今後は、より一層町政一新、情報公開を担保する為、町政改革と議会改革を急ぐ事が必要であり、町民の皆様のご指導とご協力を頂きながらよりよい町づくりに精進してまいります。河原井 大介 記

議会広報委員会
委員長 関 誠一郎
副委員長 藤 美子
委員 阿 健一
桐 原 一
河 津 大
原 則
部 井 男
片 岡 藏